

かえる  
蛙

LEVEL  
3



朗読音声のダウンロード  
Audio download



げんさく あくたがわ りゅうのすけ  
原作：芥川 龍之介

よ まえ  
★読む前に Before you read

《多読の読み方》

多読とは、とてもやさしい本から楽しくたくさん読んで日本語を身につけていく方法です。

次の4つのルールを守って楽しく読みましょう。

1. やさしいレベルから読む
2. 辞書を引かないで読む
3. わからないところは、とばして読む
4. 進まなくなったら、他の本を読む



《How to do Tadoku》

Tadoku recommends that everyone should start with very easy books and enjoy a lot of them following the 'Four Golden Rules' below.

1. Start from scratch.
2. Don't use a dictionary.
3. Skip over difficult words, phrases and passages.
4. When the going gets tough, quit the book and pick up another.

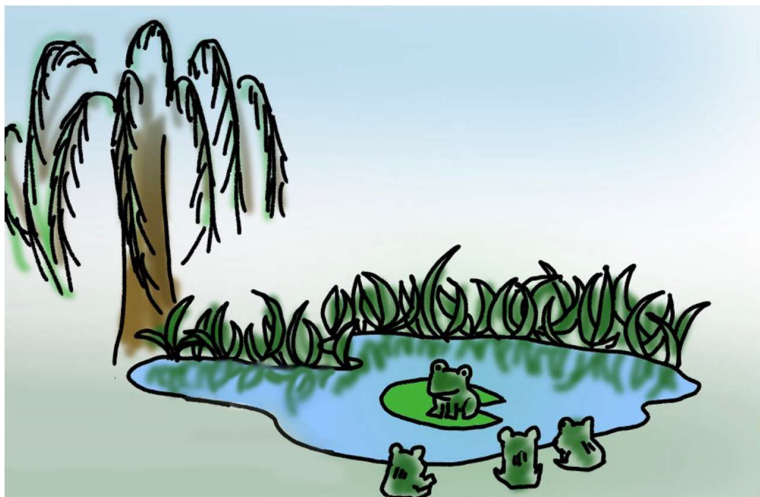


かえる  
蛙が<sup>い</sup>る。

かえる な  
蛙が<sup>な</sup>鳴いている。

「ころろ からら」

「ころろ からら」



「ころろ からら」

わたし  
私には、ころろかららと<sup>き</sup>聞こえる。

でも<sup>じつ</sup>実は、<sup>かえる</sup>蛙たちは、<sup>いけん</sup>意見を<sup>い</sup>言っている。

「みんな、<sup>き</sup>聞いてください」と、<sup>いっぴき</sup>一匹  
の<sup>かえる</sup>蛙が<sup>い</sup>言いました。





「<sup>みず</sup>水は<sup>なん</sup>何のためにあるのでしょうか。

<sup>みず</sup>水は、<sup>わたし</sup>私<sup>かえる</sup>たち<sup>およ</sup>蛙が泳ぐためにあるの  
です」



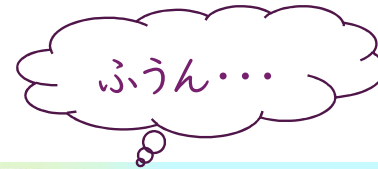
そうだ!

そのとおり!



「<sup>むし</sup>虫は何<sup>なん</sup>のためにあるのでしょうか。

<sup>わたし</sup>私<sup>かえる</sup>たち<sup>た</sup>蛙が<sup>た</sup>食べるためにあるのです」

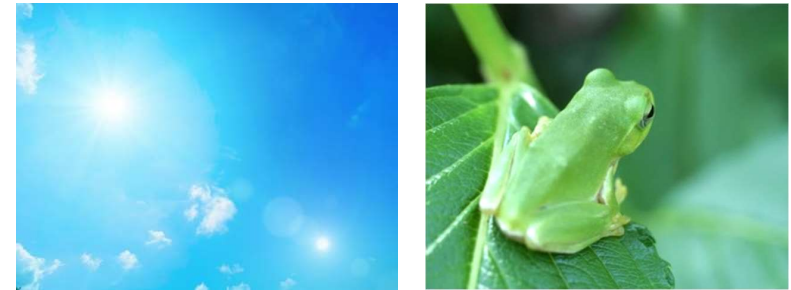


そうだ、そうだ!

そのとおりだ!



「土は何のためにあるのでしょうか。  
土は、草や木が生きるためにあるので  
す。では、草や木は何のためにあるの  
でしょうか。蛙に日かげを作るため  
にあるのです。ですからこの大地は、  
私たち蛙のためにあるのではないで  
しょうか」



「それでは、空は何のためにあるので  
しょうか。空は、太陽が通るためにあ  
るのです。太陽は何のためにあるので  
しょうか。蛙の背中をかわかすため  
にあるのです。ですから、空にあるも  
のは全部蛙のためにあるのです」

「みんな聞いてください。水も、草  
や木も、虫も土も太陽も、すべて  
私たちが蛙のためにあるのです」

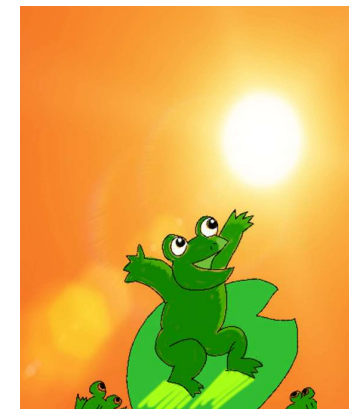
そうか、そうか



そうだ!

そのとおり!

「私たちのために  
この世界を作った  
神様に、心から  
感謝します。神よ、  
あなたに祝福を！」



蛙は空を見上げて、目をぐるりと回  
しました。それからまた、口を大きく  
開けて言いました。

「神にしゅくふく・・・」



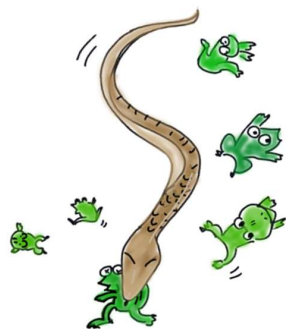
かえる ことば い お  
蛙がその言葉を言い終わらないうち  
へび あたま かえる ちか  
に、蛇の頭がぐんと蛙に近づきまし  
かえる ま  
た。そして、この蛙は、あっという間  
へび た  
に蛇に食べられてしまいました。

「からら！たいへんだ！」

「ころろ！たいへんだ！」

「たいへんだ！からら、ころろ！」

かえる おおさわ  
蛙たちが大騒ぎをしているうちに、  
へび くさ なか かく  
蛇は草むらの中へ隠れてしまいまし  
た。



からら、ころろ。からら、ころろ。

いけ かえる さわ  
池の蛙たちは、まだ騒いでいまし  
た。こんなにうるさいのは、この池が  
はじ  
できてから初めてのことでした。

さわ なか な はな わか  
この騒ぎの中、泣きながら話す若い  
かえる こえ き  
蛙の声が聞こえてきました。



みず くさ き むし つち そら  
「水も草も木も、虫も土も、空も  
たいよう かえる  
太陽も、みんな蛙のためにありま  
す。では、へび どうですか。へび わたし  
たちのためにあるのですか」

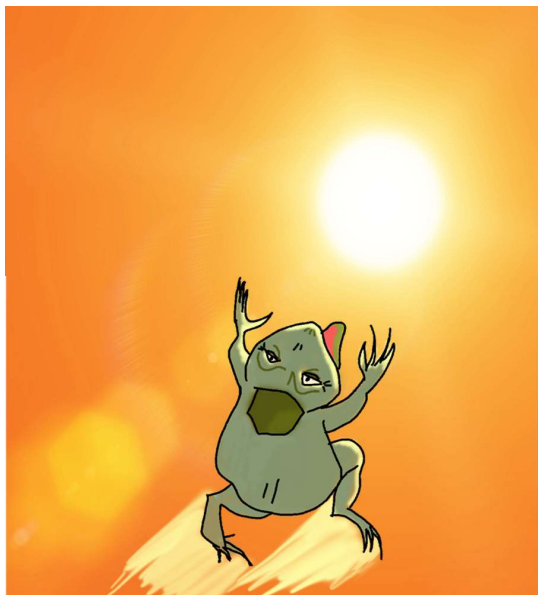


いっぴき としお かえる  
「そうだ」と、一匹の年老いた蛙が  
い 言いました。

へび かえる た かえる  
「もし蛇が蛙を食べなかったら、蛙  
かなら ふ かえる ふ  
は必ず増えるだろう。蛙が増えれ  
ば、いけ せかい せま  
池が、この世界が狭くなる。だか  
らへび かえる た た  
ら蛇は蛙を食べるのじゃ。食べられ  
かえる のこ かえる しあわ  
た蛙のおかげで、残った蛙は幸せ  
く  
に暮らすことができるのじゃ」



「これは、<sup>ほんとう</sup>本当のことじゃ。<sup>へび</sup>蛇も<sup>かえる</sup>蛙の  
ためにあるのじゃ。<sup>せかい</sup>世界にあるものは  
<sup>ぜんぶ</sup>全部、<sup>かえる</sup>わしら蛙のためにあるのじゃ。  
<sup>かみさま</sup>神様、あなたはすばらしい！」



これが、<sup>わたし</sup>私が<sup>き</sup>聞いた<sup>としお</sup>年老いた<sup>かえる</sup>蛙の  
<sup>こた</sup>答えです。





あくたがわりゅうのすけ ねん  
芥川龍之介 (1892~1927年)

にほん だいひょう さっか こてん だいざい  
日本を代表する作家。古典を題材にした  
さくひん こ む さくひん か  
作品や子ども向けの作品をたくさん書  
した。にんげん しんり かんじょう たく えが だ  
た。人間の心理や感情を巧みに描き出  
した短編が多いです。たんべん おお さい しょうらい たい  
35歳のとき、将来に対  
するばくぜん ふあん かか じさつ  
漠然とした不安を抱え、自殺してしま  
います。

く も いと はな まじゅつ と ししゅん  
『蜘蛛の糸』 『鼻』 『魔術』 『杜子春』  
らしょうもん たどくよう かんやく  
『羅生門』 『トロッコ』が、多読用に簡約さ  
れています。

#### 【イラスト】

・ 邊見真名

(P1、P2、P3 下、P4 下、P5 下、P7、P10、P14)

・ 邊見香苗 (P8、P9、P11、P12、P13)

・ イラスト AC <https://www.ac-illustr.com/> (P4 上)

#### 【写真】

・ 写真 AC <https://www.photo-ac.com/>

(表紙、P3 上、P5 上、P6 上)

かえる  
蛙

発行年月日 2024年5月10日

原作 あくたがわりゅうのすけ  
芥川龍之介

簡約 へんみ かなえ  
邊見香苗

挿絵 へんみ まな へんみ かなえ  
邊見真名 邊見香苗

監修 NPO 多言語多読



この作品はクリエイティブ・コモンズ表示-非営利-改変禁止4.0国際ライセンスの下に提供されています。

This book is licensed under CC BY-NC-ND 4.0

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/>